



PTA運営の改善に向けての第一歩！

## 大六小PTAの当初総会が書面で開催されます

5月に予定していた当初総会を来週、書面形式で行います！

今年度は、今までの体制を見直し、今後への改善につなげていく1年としたいと思っています。まずはこの総会が、今後の流れを変える第一歩となりますので、ご理解のうえ、審議へのご参加をお願いします！

今回は、議案に「規約改定」と「メーリングリストの導入」について提案します。

### PTA規約の改定について

PTA規約を読んだことありますか？（今年度の始めにお配りした黄色い冊子です。）

PTA規約では、本部や委員会のこと、実行委員会や総会のことなど、PTAが活動するうえで基準になることが、あれこれ決められています。

今回は、今までの活動の見直し（ポイント①）、今年度のように規約どおりに進めることが困難な状況（ポイント②、③）を考慮した規約改定を提案したいと考えています！

#### 総会のルール

##### ●年度末総会（2月）

- ・4～12月までの報告（中間報告）
- ・次年度本部役員候補者の賛否

##### ●当初総会（5月）

- ・年度末総会以降の1～3月分と追加した1年分の報告

#### ポイント1

##### 年度末総会における 中間報告の廃止

総会は、PTA本部や委員会の活動報告と会計報告を年2回（2月と5月）行っています。

年度末総会は、ほぼ報告のみとなっており、わざわざ集合し時間をかけて審議する必要性は少ないのが実態です。

※本部役員の準備は数十時間費やします。

よって、今までの年度末総会の形は見直し、当初総会で1年分の報告を行いたいと考えています。

#### ポイント2

##### 書面総会の追加

現在の規約は、書面形式の総会に関する決まりがありません。

今年度のように集会形式の総会の開催が困難なときにでも、会長判断で対応可能な総会の開催ルールを確立したいと考えています。

書面形式の総会は、各会員のご都合に合わせて審議に加わることが可能となるだけでなく、運営側の作業負担の軽減もできるというメリットがあります。

#### ポイント3

##### 非常時における対応の追加

今年度のように、規約どおりに、委員会を構成したり、総会をすることが難しい場合、学校長と会長の判断により、規約にとらわれず、状況に合わせた活動をできるようにしたいと考えています。

### 連絡方法の効率化

保護者の皆様も役員も仕事やそれぞれの事情をお持ちの方が増えてきており、双方の負担を軽減するための工夫が必要となってきました。

現在、PTA本部からの連絡は、学校連絡メールを使用させていただく場合もありますが、今後はアンケート機能を備えたメーリングリストを導入したいと考えています！

#### ポイント4

##### PTA専用メーリング リストの導入

保護者

- ①返信連絡を紙で行う煩わしさの解消
- ②子供が提出を忘れるのではないかと不安の解消

役員等

- ③お手伝いの募集やイベントの参加のとりまとめや連絡などの事務作業を紙で行う際の作業負担を解消

補足：現在、お手伝いの募集、参加の返信、当日の連絡、受領確認の返信、すべて紙でやりとりしています。

メーリングリストを活用することで、次の改善効果を期待しています。

# 大六小PTAのメーリングリストとして 今年度“マメール”を試験導入します



<https://www.mamailcn.com/>

メーリングリストは、学校や幼稚園、保育園、学童、習い事などで活用されているため、ご存知の方も多いかと思えます。大六小PTAでは、使用したい機能と操作性、セキュリティの観点から、“マメール”を採用し、今年度試験導入をしたいと考えています。

## 使用を予定している機能

保護者とPTA間のコミュニケーションの円滑化、効率化を一番の目的としています。

### 1. お知らせの配信

PTA通信、資源回収のお知らせ、イベント等の告知など、現在学校のメーリングリストから配信しているお知らせの一部を切り替えます。

### 2. お手伝いの募集・確認

お手伝いの募集、参加の返信、当日の連絡、受領確認の返信に活用します。

### 3. アンケート

PTA活動に関するアンケートの収集、集計に活用します。

## セキュリティについて

### 1. マメールの個人情報とセキュリティ管理 <https://www.mamailcn.com/security>

「プライバシーマーク」制度と、情報セキュリティ管理の標準規格である「ISMS適合性評価制度/BS7799:PART2:2002」を認定取得しているサーバー会社をシステム運用サーバーとして採用しています。個人情報保護とセキュリティ管理を徹底し、安心・安全なサービスを提供。

### 2. 管理者(PTA)には登録したメールアドレスがわからない

“マメール”は、保護者が登録したメールアドレスの管理者側への開示はありません。大六小PTAでも個人情報の管理は規定で示されていますが、情報流出リスクを減らすため、個人名の使用を避け、クラス、出席番号、ニックネーム、委員会、係等によるやり取りの工夫を検討しています。

### 3. 管理者は、会長及び副会長に限定する

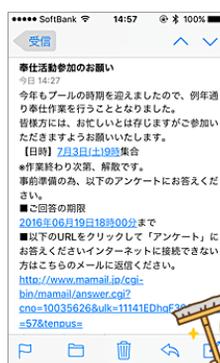
“マメール”の管理者は、会長及び副会長に限定します。委員会や係等からのお知らせも、会長、副会長からの情報発信・情報共有となります。(試験運用での使用状況を踏まえながら、ルールを検討します)

## お手伝い募集のイメージ

PTA活動に関連する取り組みやイベントへの関わりについて、事前アンケートを取り意向確認やアイデア募集を行ったり、当日の出欠確認に活用することを想定しています。

アンケートメールの活用例等、詳しくは“マメール”のホームページをご覧ください。  
「マメール」 <https://www.mamailcn.com/>

学校の奉仕活動での出欠のアンケート



二人とも行けるわね！

